

5 提案の概要

まつぶし緑の丘公園

指定管理者：北葛飾郡松伏町

(1) 基本方針

1. 利用者満足度のより一層の向上
2. 安全と健康を守るための公園づくり
3. 地域と連携した県民協働事業の充実
4. 公の視点に立ち公平で効果的・効率的な運営
5. 賑わい創出のための新規事業

(2) 管理執行体制

- ・松伏町 常勤職員 8 名

(3) 維持管理業務計画

- ・職員による巡回パトロール、不具合箇所の早期発見
- ・不具合箇所の職員による早期修繕及び主要設備・遊具等の専門業者による定期点検

(4) 広報の取組

- ・ホームページ・SNS の活用
- ・松伏町による情報発信
- ・PR キャラクター「みどりん」の活用など

(5) 利用者サービス事業計画

- ・利便性・サービス向上の取組（公園資源等の販売など新たな自主事業の実施、花畑や花壇など特色のある景観づくりなど）
- ・にぎわい創出の取組（開園 20 周年記念イベントなど各種イベントの開催、PR や利用促進のための広報活動など）

(6) SDGs に配慮した運営

- ・特別支援学校や地域学校との持続的な連携の取組
- ・ボランティア団体との持続的な連携の取組
- ・フードポストの設置
- ・カーボンニュートラル等の取組

(7) 公園の特性を活かした運営

- ・子育て応援・子ども向け事業（「赤ちゃんの駅」の整備や「すくすく広場」（2 歳児までの専用スペース）の設置など）
- ・広大な広場において、自由な発想による遊び場として開放し、既存設備を活用した「スプリングクライイベント」や「じゃぶじゃぶ流れ」の実施

- ・里山ゾーンにおいて、自転車競技イベントや昆虫に係る子供向け教室等、里山の標高差や植樹を活かしたイベントの開催

- ・水辺ゾーンにおいて、野鳥観察や水生生物に係る子供向け教室の実施

- ・イケチョウガイ導入による取組を加速し、調整池の水質改善

(8) 個人に関する情報の取扱いについての基本方針

- ・法に基づく松伏町規定の整備及び遵守

(9) 事故や事件の発生を未然に防止するための予防策

- ・巡回パトロールの内容を職員間ミーティングで情報共有

- ・巡回パトロール区域をローテーションし「複数の目」による確認

- ・看板設置等による来園者への危険周知の徹底

(10) 災害時等緊急事態における危機管理に対する具体的対策

- ・松伏町新市街地整備課職員による人的支援及び松伏町総務課地域安全担当（防災担当）や消防・警察の関係機関、自主防災組織等と協力体制を取り緊急事態へ対応